

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
杵築市	南山香地区	令和3年 1月25日	-年-月-日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	16.3ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	16.3ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	1.9ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	1.9ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0.0ha
④地区内において今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.9ha
(備考)	

2 対象地区の課題

地区内の農地のうち、高齢化した農業者では耕作ができず、荒廃化が懸念されている。後継者も未定で、今後、中心経営体が地区内の農地を引き受けなければ、耕作者がいない空白地帯となってしまう。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地区内の農地利用は、中心経営体である認定農業者1経営体が担う。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農法	A	茶	14.4 ha	茶	1.9 ha	南山香地区
計	1人		14.4 ha		1.9 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

<p>農地の貸付け等の意向 貸付け等の意向が確認された農地は、5筆、19,126㎡となっている。このほか、営農中の農地14.4haのうち7.3haについても機構への貸付中である。</p>
<p>農地中間管理機構の活用方針 地区外も含め将来の経営農地の集約化を目指し、農地所有者は、出し手・受け手にかかわらず、原則として農地を機構に貸し付けていくが、当該地については、H30から機構の貸付制度を活用中である。</p>
<p>施設整備への取組方針 農業の生産効率の向上や労働条件の緩和を図るため、基盤整備事業を活用して整備中である。</p>
<p>鳥獣被害防止対策、耕作放棄地対策の取組方針 鳥獣害対策として侵入防止柵の設置や管理、捕獲の推進を図るとともに、被害防止につながる耕作放棄地の解消にも取り組む。</p>
<p>災害対策への取組方針 水害、寒乾害、高温害等の被害防止のため、地区内巡回や監視など農業施設(水路)の管理の徹底を図る。</p>

(参考) 農地の貸付け等の意向(任意記載事項)

	農地の所在(地番)	貸付け等の区分(㎡)			うち自己所有地の 中間管理利用
		貸付け	作業委託	売渡	
1	山香町大字野原鹿鳴越	143,650			143,650
2	山香町大字久木野尾目久保	19,125.89			
	計	162,776			143,650